平成26年度社会福祉法人あま市社会福祉協議会事業報告書

移り行く社会・経済情勢の中において、「無縁社会」や「孤独死」、「虐待」、「ひきこもり」など新たな福祉問題に対応すべく、地域においての福祉の取り組みの重要性を念頭に置きながら、市民が主体となっての地域福祉の様々な取り組みが活発化できるよう、地域住民の主体的な互助活動を基本とし市民の手で支える互助の地域づくりによる地域力の増強を図るため、「ふれあい・いきいきサロン」の推進を行い、市内の福祉ネットワーク推進に努めました。

また、事業実施に必要な財源を確保していくため、会員募集を通じて、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりを推進する基盤となる貴重な財源の確保の為に7月・8月に強化月間を設け、法人会員加入促進を目的に職員が訪問活動を行い新規加入の促進強化を図るとともに、新たにホームページにバナー広告掲載枠を設け、新たな財源確保の手段の確立を行いました。

その他にも、あま市社会福祉協議会として地域福祉の推進役としての役割が 果たせられるよう、本所機能の強化を目的に組織再編を行い、行政並びに関係 機関等との連携のもと活動計画を基本とし、着実に実施できるよう別紙のよう に個別事業に取り組みました。

区分	事業名		事 業 櫻	既 要
四刀		事 業 内	容	事業実
法人運営	会員募集	強化月間(7月、8月)の実施 法人会員(法人及び事業所等) 年額1口 3,000円 普通会員(個人) 年額1口 500円		法人会員 465件 2,020,000円 普通会員 10,970件 6,385,411円 平成25年度件円 4622,054,000 11,9076,988,560
企画広	ホームページの運営	イベント情報や日頃の活動を随時 また、各種申請書等もダウンロー 利便性の向上に努めました。		年間アクセス数 11,257 件 平成25年度 8,061 件
報	社協だよりの発行	地域住民に社会福祉協議会を知って広報であり、福祉の情報を発信した		毎回35,500部作成 年4回発行 (4月、7月、10月、1月)
Life	平和祈念式典	期 日 平成 26 年 8 月 場 所 甚目寺公民館 1 階		参 列 者 数 290 名 平成25年度 280 人
地域福	老人給食サービス (ふれあい給食)	実施日 毎月2回(第1・3 場所 七宝総合福祉センタ		登録者数 57 人 利用人数 870 人 種別 平成25年度 登録者 62 人 利用者 637 人
祉 推 進	配食サービス	実施日 毎週2回(火曜日・ <u>-</u> 負担額 1 食 3 0 0円		登録者数 42 人 配食数 火曜日 1,384 食 土曜日 1,733 食 合計 3,117 食 曜日 平成25年度 登録者 食数
事				火曜日 54 1,025 土曜日 1,489
業	寝具洗濯乾燥消毒 サービス	実 施 内 容 月1回(うち洗濯は年2回) 1回につき寝具4枚まで 費 用 無 料		登録者数 40 人 利用回数 183 回 <u>種別 平成25年度</u> 登録者 48 人 回数 199 回

区分	事 業 名	事業		要		
		事	事	• •	実	績
	車いす貸出	貸 出 期 間 原則として、1ヶ月以内。ただし、期間内であって も車いすを必要としなくなった場合は速やかに返却 する。 費 用 無料。返却時に破損している場合は、利用者 は修繕費を実費負担する。	利	内 訳		
地域福	車いす専用車貸出	貸出期間 1日:月曜日から土曜日 午前9時~午後5時 日曜日、国民の祝日 1月 1日~ 4日 12月28日~31日 費用 無料 ただし、次に該当する費用は申請者の負担となる ※通行費・駐車料及びその他の費用 ※貸出しを受けている期間中に発生した事故等 による車両の修繕費	利	用 件 数 内 訳 通院・介護 公共機関等 社会参加等 外出・行楽 平成25年度 利用者 118 人	87 件 83 件 0 件 4 件	
社 推 進 事 業	社会福祉協力校	あま市内における指定福祉協力校数 小学校	7 7 7 7 9 9	秋 竹 小 学 校 月 25 日 (木) 甚目寺南 小 学 校 月 30 日 (火) 甚目寺東 小 学 校 月 3 日 (金)	97 106 73 156 117	人 (1回目) 人 人 人
		福祉実践教室述べ参加者数 小学校 1,560名 中学校 947名 高等学校 640名 合 計 3,147名	10 10 10 10	美月正月七月 月七月伊月美7 15 宝日 日宝日福日和日期日宝日 日宝日福日和小(小(中(小(小(小(小(中)中)。	139 159 99 89 71	人 人 人 人 人

료시	士	₩ 57			事	業	£	要				
区分		業名	事	業	内	容	事		業	実		績
地域福祉	社会福祉	业協力校					11 11 11 12 12	月 8	南日条日田日寺日和日西日北中(高(小(中(高(小(中 成25年1,671	校)校)校)校)校)校 度人人 22 28 17 7	7 0 4 8 0 9 6	
推進事業	ふれ愛エ	ンゼルシッター	つけるために	○母親が子育て(ご各種教室や講 一等を派遣し、 ます。	習会等に参加	コしている	利	頼 件	数 数 数 可 平成2 等数 2,	578 件 (事業 2,419 人 (子ど 1,288 人 (シッタ 5年度 576 件 110 人 075 人	数) 、 も)	
	健康福祉	止まつり	期 日場 所	平成 26 年 七宝総合福祉 七宝保健セン 七宝高齢者生 健康福祉まつ	センター ター きがい活動・	センター	来	場者参加者会場	平成25年	000 人		
ボランティア事業	の運営及		·	Pに関する相談の P保険の加入手紀			ボ	ランティ 甚目寺 ^は 美和地 大宝地 合計登録 区分 寺和宝	27 団 区 個 30 団 区 個 20 団 者数 77 団 平成254 個人 25 19 31	人体人体人体人体 事団体 558 791	登録者数 49 人 559 人 22 人人 30 人人 308 101 人 ,618 人	

	± 246 A	事 業 概 要
区分	事 業 名	事 業 内 容 事 業 実 績
	ボランティア養成	手話奉仕員養成基礎講座 期 日 平成 26 年 8 月 7 日 ~ 平成 26 年 12 月 25 日 毎週木曜日 全20回 午前10時~正午 場 所 あま市甚目寺総合福祉会館 対 象 者 あま市在住在勤の方
ボランテ		 傾聴ボランティア養成講座 期 日 平成 26 年 11 月 14 日 ~ 平成 26 年 11 月 28 日 毎週金曜日 全3回 午後1時~午後4時 場 所 あま市甚目寺総合福祉会館対象者 あま市在住在勤の方
イア事業	安心支え合いネットワーク	安心支え合いねっと員(ボランティア)による、 日常的な安否確認(見守り・声掛け・ゴミ出し ・電話)の実施 対象者 65歳以上の一人暮らし高齢者等 93 人 見守り 72 人 声掛け 39 人 ゴミ出し 16 人 安心電話 106 人
		平成25年度 ネット員 97 人 利用登録者数 294 人 見守り 76 人 声掛け 42 人 ゴミ出し 12 人 電話 115 人
共同募	身体障がい者ふれあい (グラウンド・ゴル フ)大会	
金配分金	心身障がい児者 クリスマス会	期 日 平成 26 年 12 月 6 日 (土) 参 加 者 数 66 人 場 所 甚目寺総合福祉会館 対象者 あま市内在住の療育手帳所持者及び菜の花会会員 平成25年度参加者 62 人 内 容 コーラス発表・影絵・腹話術
事業	ひとり親家庭等交流会	期 日 平成 27 年 1 月 18 日 (日) 参加者数 40 人場 所 七宝総合福祉センター 対象者 あま市内に在住の一人親家庭内 容 もちつき体験・ステンドグラス作成等 マルステンドグラス作成等 マルステンドグラス作成等 マルスプラス作成等 マルスプラス マルスプラス マルスプラス マルスプラス マルスプラス マルスプラス マルスプラス アルスプラス マルスプラス マルスプラス アルスプラス アルス アルスプラス アルス アルス アルスプラス アルス アルス アルス アルス アルス アルス アルス アルス アルス アル

区分	事業名	事業概要	
	三世代交流大会	事業内 変事業業 期日 平成27年3月8日(日) 場所 甚目寺総合体育館 対象者 あま市民 内容 〇×クイズ(12問) ミニゲーム(8種) ※三世代間の交流事業 基目寺地区 66人 美和地区 48人 七宝地区 90人	績
	ふれあい・いきいき サロン推進事業	市内各地区における、高齢者等を対象として 市民ボランティアにより実施する「ふれあい・ いきいきサロン」活動を促進するため、相談支 援、情報提供、情報交換会(年2回)、助成金 交付を実施。	
共同 募金配	野外研修	子ども会親子ふれあい遠足 期 日 平成26年8月21日(木) 行き先 ナガシマジャンボ海水プール他 対象者 あま市内に在住の児童(子ども会員) 参加者数 667人 内訳 甚目寺地区 158人 美和地区 54人 七宝地区 455人	
分金事業		身体障がい者野外研修 参加者数 122人 期日平成26年10月19日(日) 内訳 行き先京都(京都水族館) 障がい者 91人 対象者あま市内に在住の身体障がい者 不成25年度 雨天のため中止	
		知的障がい者野外研修 参加者数 114人 期日平成26年11月30日(日) 方訳 行き先京都(京都水族館) 障がい者 61人 対象者あま市内に在住の心身障がい者 53人 区分平成25年度 障がい者 49人 介助者 43人	
		ひとり親家庭等野外研修 参加者数 83人 期日平成26年9月7日(日) 行き先三重県(ぶどう狩り) 対象者あま市内に在住の一人親家庭 みは 子ども 41人 大人 41人 大人 対象者あま市内に在住の一人親家庭 平成25年度 参加者 66人	

区分	事業	名				事	業	概		要			
凸刀	尹 未	泊	事	業	Þ]		容	事	業	実		績
	介護保険等サー	ビス	介護支作が要介でである。	妻支援事業所 延援専門員を配った。 ● 護認定等申記 ● 関連するにある。 ● でである。 ● でである。	配置し、介護 スを利用する 請の代行。ま たり、介護認	サート 時の村 た、介 に に に に 記 に 調 れ	ごス計で 目談窓 ト護サー をを本	画の 口及 ービ 人や	[平成25年度 3,107 人 護認定調査 平成25年度 237 人	2, 583 308		
介護保険等事業			ホーム 排泄介 濯の生	襲事業所(ホ	家庭を訪問し 獲サービスや	、食事 ·調理 •	事・入済 ・清掃	谷・ ・洗	延^	平成25年度 4,853 人	4, 074	人	
未			送迎に 入浴の	隻事業所(デ こよって施設し けば・レク) けで行う。	こ通い、介護	職員等	・ が食	事・		※利用者件数 甚目寺デイサービスも 美和デイサービスも 七宝デイサービスも 基目寺デイサービスも 美和デイサービスも 七宝デイサービスも	マンター 3, マンター 1, マルター 4, マンター 5,	861 人	
	訪問介護事業		障がい 排泄介	隻事業所(ホ・福祉サービスの 福祉サービスの 助の身体介護・助サービスを行	の居宅介護と サービスや調理	して食事 里・清排	事・入済	谷・ 翟の	延^	利用者件数平成25年度2,192 人	1, 299	人	
障がい福祉サービス	基準該当生活介護	事業	(基目寺元 身体・ 日常生 身辺自	ディサービスセン 知的障がいる 活訓練を中心 日立や社会性の 希望によりれ	者、障がい児 >としたプロッ の向上を行う	者の力 グラム?)。	ラを対1 を提供	ー) 象に し、		※利用者件数	マンター	905 人 0 人 ^{225年度} 820 人 天実施	
事業	地域活動支援セン	ター	身体・ 日常生 その洞	事業所 ディサービスセン 知的障がいる E活を送る為に 改退を防止する ぶるレクリエ・	者、障がい児 こ必要な機能 る為の訓練及	者の力 の回復 び心身	ラを対象 复また!	象には、		※利用者件数 基目寺デイサービス・ 美和デイサービス・ 基目寺デイサービス・ 美和デイサービス・	マンター	134 人 35 人 	

区分	事業名	事 業 概 要
		事
障が	就労継続支援 B 型 事業	雇用されることが困難な知的障がい者の方を対象に、生産活動及び日常生活指導の機会を通じて、社会生活を営むために必要な知識・能力の向上を目指した訓練を行う。 利用者状況 1日当りの利用者数 45.6 人 延べ利用者件数 11,175 人 (施設別利用者内訳) くすのきの家 5,167 人 ひまわり作業所 3,549 人 七宝福祉作業所 2,459 人 施設名 平成25年度 くすのきの家 5,301 人 ひまわり作業所 3,410 人 七宝福祉作業所 2,581 人
い福祉サービス	生活介護事業	常時介護を必要とする知的障がい者に、日常生活 訓練を中心としたプログラムを提供し、身辺自立 や社会性の向上を目指します。 11.4 人 延べ利用者件数 2,779 人 平成25年度 利用者数 2,837 人
事業	障がい相談支援	利用者の有する能力及び適性に応じ自立した日常 生活又は社会生活を営むことができるよう、また その環境や状況に応じて本人の選択に基づき、適 切なサービスが総合的効果的に提供されるよう相 談・サービス等利用計画の作成等を行います。
指定管理者制度	指定管理受託	施設別年間利用者数 施設別年間利用者数
心配ごと相談事業	心配ごと相談	実施日及び場所

	本		事 業 概	要	
区分	事 業 名	事業大	容	事 業 第	崔 績
心配ごと相談	法律相談司法書士による知等・発記切談	実施日及び場所 第1・3木曜日 甚目寺総合福 第2木曜日 美和総合福祉セン 第4木曜日 七宝総合福祉セン ※休館日の場合、別に定める 相談員:弁護士 内 容:法律相談等(予約制)	社会館 ターすみれの里 /ター - 日とする。	相談件数 224 件 内 訳 甚目寺総合福祉会館 ^{美和総合福祉センターすみれの里} 七宝総合福祉センター 区分 平成25年度 甚目寺 117 件 美 和 57 件 七 宝 57 件 七 宝 57 件	
歌事業	相続・登記相談	七宝総合福祉センター	の里 度より実施) 度より実施)	内 訳 甚目寺総合福祉会館 ^{美和総合福祉センターすみれの里} 七宝総合福祉センター 区分 平成25年度 甚目寺 22 件 美 和 28 件 七 宝 未実施	
貸付	生活福祉資金貸付事業	低所得者、高齢者、障害者世帯に 自立、生活の安定を目的とした貸		新 規 利 用 者 16 件 平成25年度 新規 14 件	
事業	くらし資金貸付事業	生活の不安定な低所得者に対して、 経済的自立を助長することを目的		新 規 利 用 者 0 件 平成25年度 新規 0 件	